



緑の屋根



伊勢崎市立宮郷第二小学校 学校通信

令和7年7月18日

終業式に2年生、4年生、6年生の代表の児童3名が、一学期にがんばったこと、心に残ったことについて、発表しました。それぞれこれからも大きく自分を成長させたいという思いが感じられました。紹介させていただきます。

◇いろいろなことをまなんだ1学き

2年生代表

一学きのさいしょは、ともだちができるかどうかふあんだったけど、なかよくなれました。とてもうれしかったです。

〔2年生国語〕

べんきょうは、じゅぎょうさんかんの音読はっぴょう会をがんばりました。お父さんやお母さんがいる中すごいきんちょうしたけど、しっぱいせずにふきのとうを読むことができました。体いくのてつぼうでは、「ぜったいにあきらめない」という気持ちでちょうせんしたら、できなかった前まわりができるようになりました。図工のじゅぎょうでつくった「ふしぎなたまご」はじぶんがそうぞうしたたまごの中から、さらにそうぞうしたものがでできます。えのぐで色をぬったり、たまごの形に切ったりするのはたいへんでした。



二学きはもっといろいろなことにちょうせんしていきたいです。

◇一学期をふり返って

4年生代表

〔4年生社会〕



わたしは、4年生になり、総合のふくし体けんやクラブ、そのほかにもまだやったことがない勉強ができるのをとても楽しみにしていました。

わたしがとくにがんばったのは、都道府県を覚えることと、ブラインドウォークです。4年生から都道府県の勉強が始まるのは分かっていたので、3年生のころは、都道府県を覚えられるかなと心配だったけど、4年生になったときには全部覚えたいなとワクワクしていました。都道府県は47種類もあったので、やってみるととても覚えるのが

たいへんでした。でも小テストや自主勉強をがんばることで覚えることができました。

ブラインドウォークは、目かくしをして歩いてみるというので、やる前は早くやってみたいなと楽しみでした。本番になって目かくしをつけたしゅんかん、何も見えなくなってこわい、不安、心配という気持ちになりました。自分の番になって歩いてみると、ゆう動者の人がいるのにとってもこわくて、目が見えない人はこんな生活をいつもしているんだということを知りました。自分がゆう動者のときでも思ったよりむずかしくて、ペアの人がけがをしないか心配になってきてきんちょうしました。

2学期はさらに、点字、車いす体験などもあるとききました。しんけんに取りくみたいです。そして体がふ自由な人に対して、自分にできることは何かを考えていきたいです。

◇1学期のことを生かして2学期頑張りたいこと 6年生代表

〔6年生英語〕



私が1学期頑張ったことは、2つあります。

1つ目は、学校生活委員（学級委員）としてクラスのために頑張って行動することです。私は、大勢の人に大きな声で声をかけたり、注意したりすることが得意ではありません。でも、このクラスをよくするために段々ですが声をかけられるようになりました。しかし、クラスのためにやろうと思っていたことが行動にうつせなかったことがあったので、これからは考えたらずぐに行動していきたいです。

2つ目は、いろんな人にあいさつをしたりお礼を言うことです。私は、5年生の時、友達や家族にはあいさつやお礼が言えるのですが、地域の人や先生などには言いたくてもタイミングを失って言えない時がたくさんありました。しかし、私は6年生になってあいさつやお礼をどんな人でも言えるように頑張り、あいさつやお礼の言葉を積極的に言っていました。私は、あいさつやお礼を言うとやっぱりとても嬉しいいい気持ちになります。そのことから私は、改めてあいさつやお礼を言うことはよいことだと思いました。私のクラスの仲良しめあては、「優しさに気づいてありがとうを伝え合おう。」なのでこれからもっとお礼を言えるようにみんなの優しさに気づきたいです。また、もっと大きな声であいさつやお礼を言いたいです。私は、これから1学期の反省を生かして2学期には考えたらずぐ後回しにせずすぐ行動したり、みんなの優しさに気づいたり、あいさつやお礼を言うときは大きな声で言いたいです。そして上級生らしくみんなのお手本になるような人になりたいです。

今年の夏休みは、7月19日より8月31日まで。夏休みに入る前から暑さによる熱中症やゲリラ雷雨等が心配されるところです。ご家庭においては様々な体験活動に取り組みせる絶好の機会となります。交通事故や水の事故に十分注意して有意義な夏休みを過ごしてほしいと思います。夏休み明けには、身体も心もリフレッシュし、一回りも二回りも成長して、元気に2学期のスタートが切れることを期待しています。